

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
1 マレーシアのあらまし	マレーシアが熱帯にあり、様々な人々が暮らしている発展途上国であることがわかり 私たちとの暮らしとの違いから 視点をもって追究しようとする意欲をもつことができる。	<ol style="list-style-type: none"> 調べてきた Made in Malaysia を交流する。 ・ビデオ ・ゴム手袋 ・服 ・スポーツシューズ ・パソコン マレーシアという国に興味をもつ。 ・地図上の位置 ・人口 ・首都 ・熱帯雨林..高温・多雨 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">マレーシアはどんな国なのだろう。</div> <ol style="list-style-type: none"> マレーシア国内の様子を知る。 ・クアラルンプールは近代的な都市でアメリカや日本と変わらない。 ・周辺部の町（カンポン）の様子は都市とはかなり違っている。 ・マレーシアは発達しているところとそうでないところの差が大きい。 「大きく発展しつつある国だ」 マレーシアの人々の生活について考える。 ・宗教の影響が強そうだ。 ・アメリカみたいに、さまざまな人種の人々がいる。 ・漢字や英語が使われている。 ・果物が豊富にあるのは熱帯だからだ。 	<p>ア - 私たちの暮らしとの違いに着目して、マレーシアの様子について2つ以上の視点をもって考えようとしている。</p> <p><場面>学習活動3, 4 <方法>発言内容 ノートの記述</p>	<p>調べてきた Made in Malaysia 地図帳 カンポンの写真 ケラリガールの写真 パネル資料 旅行パンフレット 紹介ビデオ</p> <p>写真の様子、地図帳をもとに、アメリカとの比較から見つけるよう助言する。</p> <p>援助:「赤道に近い」「熱帯雨林」という地理的条件、言語、宗教などの視点を明確にして考える足場がもてるようにする。</p>
2 3 マレーシア調べ学習	マレーシアが複合民族国家であること、プランテーション作物や資源の供給地として植民地にされていたことを歴史的事実を通して理解することができ、現在もその影響があることがわかる。	<ol style="list-style-type: none"> マレーシアについて調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">マレーシアはどんな国なのだろう</div> 自然条件・社会条件を中心に ・様々な民族が暮らしているのはなぜか ・どのような自然の様子なのだろう。 ・様々な宗教について調べよう。 ・どのような歴史があるのだろう。 ・どのような問題があるのだろう。 ・どのような産業があるのだろう。 調べて分かったことをまとめよう。 	<p>ウ - マレーシアについて資料を自ら収集して、複数の資料を比較することによって国の特色を見つけだしている。</p> <p><場面>学習活動1 <方法>学習活動の様子 まとめのノート</p>	<p>地図帳 資料集 企業への調査 インターネット資料、文献資料</p> <p>援助:個人課題に合わせて、地図帳・資料、その調べ方を紹介する。</p>
4 マレーシアの姿	現地で生活してきた人からマレーシアの現状をつかむとともに、自分が調べたことについて確かめることができる。	<ol style="list-style-type: none"> 調べたことを交流する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">調べたことを交流しよう(グループ発表)</div> ・マレーシアの自然 熱帯雨林、豊かな資源、ゴム・錫 ・マレーシアの民族、宗教 マレー系、インド系、中国系 イスラム教・ヒンズー教・仏教 ・マレーシアの歴史 植民地、プランテーション、人種対立 日本との関係 ・人々の生活 宗教に基づいて生活 独自の文化を大切にしている マレーシアで青年海外協力隊として働いた人から取材をする。 ・マレーシアの現地の暮らし ・マレーシアの人々の意識 	<p>ウ - 自分の調べたことをわかりやすく相手に伝えたり、必要なことをメモしながら聞いている。</p> <p><場面>学習活動1 <方法>発表の様子 発表後のノート</p> <p>エ - マレーシアの人々の生活の様子や意識について、日本人の生活との違いを視点において正しく理解している。</p> <p><場面>学習活動2 <方法>ノートの記述</p>	<p>海外青年協力隊 マレーシア隊員 人の話</p> <p>調べたことを基に質問するよう助言する。</p> <p>援助: 仲間の発表を聞く際には、自分の主張と結びつく点や異なる視点から調べている内容に着目するよう助言する。</p>
		マレーシアの人々は、マレー系もインド系も中国系も独自の文化をもって生活していることがわかった。物価が安く、日本の企業も進出してきて、マレー系の人々もプランテーションから町へ働きに行く人が増えている。生活も変化してきたようだな。		

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
5 マレーシアの変化	マレーシアが原料輸出国から工業国へと変化し、先進国入りを目指していることをつかみ、その理由を自分が調べてきたことをもとに追究することができる。	<p>1 マレーシアの変化の様子を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> マレーシアは、工業製品の輸出割合が増えた。 都市は近代的なビルが建ち並び、発展してきている。 国がビジョン2020をだし、順調に発展している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">マレーシアの「WAWASAN2020」を支えているものは何だろう。</div> <p>2 自分の調べたことをもとに発展の理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然条件 資源 農産物 観光 社会的条件 政策 産業開発 日本との関係 日本企業 	<p>イ -</p> <p>マレーシアの発展の理由を「自然条件(資源・農産物)」「社会条件(政策・産業開発)」「対日関係(日本企業)」のいずれかに視点に置いて考えている。</p> <p><場面>学習活動2 <方法>ノートの記述</p>	<p>周辺部の写真 マレーシアの輸出品の変化 ビジョン2020 (WAWASAN2020) ルックイーストポリシー ブミプトラ政策</p> <p>援助: 前時までに調べた内容や仲間の発表を聞いて新たに気付いたことを視点として考えられるよう助言する。</p>
マレーシアは、急激に成長して先進工業国になろうとしているんだな。マハティール大統領の言っていることは人々も賛成だろうな。Made in Malaysia がたくさんあったから、日本との関係もありそうだな。				
6 発展する国 マレーシア	マレーシアは、豊かな資源を生かし、外国企業を受け入れて工業を発展させて国を豊かにしていることがわかり、そのことが自国の自信になってマレーシア人という誇りにつながっていることを理解する。	<p>1 マレーシアが発展していく理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然条件, 社会的条件, 日本との関係から <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">マレーシアの「WAWASAN2020」を支えているものは何だろう。</div> <p>2 国民の考えから発展の理由を探る。</p> <p><中国・インド系>自分たちの国だという意識 <マレー系>競争力の必要性, 独立からの自信 <大統領>豊かな国にしたいという強い願い</p> <p>3 国民の願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界一のビルを造った自分たちの国マレーシアに誇りを持っている。 すべての民族が力を合わせ、このビルのようにさらに発展させていきたいと願っている。 	<p>イ -</p> <p>そこに生きる人々の営みやそれぞれの民族の考え方の違いに着目して考えている。</p> <p><場面>学習活動2 <方法>感想の記述</p>	<p>調べ学習ノート 各自の収集資料 政府PR マレーシアの人々の考え 世界一高いペトロナス・ツインタワー</p> <p>援助: 多民族国家であるマレーシアにおいて複数の民族が互いの願いを認め合いながら共存していることに着目できるよう助言する。</p>
マレーシアは、豊かな資源や外国とのつながりを大切に技術を発展させ、工業化を進めているんだな。国民は、自分たちの国に誇りをもち、異なる民族も国民として協力しあって国を発展させていこうとしているのだな。				
7 マップ オブ マレーシア	マレーシアの地域的特色を地図に表すことで、地域的特色をとらえる視点と方法を確認することができる。	<p>1 今まで調べたことをもとに、マップ・オブ・マレーシアをつくる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">私だけの「A map of Malaysia」をつくろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことをもとにタイトルをつける。 略地図を中心にする。 自然条件と農業や工業を結びつけ、工夫して記入する。 歴史や人々の生活の様子、外国との結びつきを工夫して記入する。 ものの流れや関係がわかるように記号を用いてまとめる。 	<p>ア -</p> <p>既習内容を生かしマレーシアの地域的特色を表すキーワードを地図にまとめている。</p> <p><場面>学習活動1 <方法>まとめの地図作品</p>	<p>既習内容をまとめた学習ノート 前時までに扱った資料 地図帳 調べた内容の項目を基にグラフや記号を用いて地図に表すよう助言する。</p>
発展していくマレーシアの様子やその理由を他の人に見やすくまとめることができた。今回はアメリカの時とは違った視点からまとめることもできた。その国の人の願いを考えることや、いくつかの理由を結びつけて考えることを次の授業でも行ってみたい。				